

(様式1-3)

ひたちなか市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成26年 11 月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	20	事業名	湊公園津波避難路拡幅事業	事業番号	D-20-3
交付団体	ひたちなか市		事業実施主体(直接/間接)	ひたちなか市(直接)	
総交付対象事業費	30,000(千円)		全体事業費	30,000(千円)	
事業概要					
津波被害対策として、那珂湊地区の高台(湊公園)への避難路を拡幅し、迅速かつ円滑な避難経路を確保する。工事延長 L=50m 避難路幅員 W=3m					
＜復興計画該当箇所＞ 2-(1) 避難所・避難路の機能強化 方針2-③-4 津波を想定した沿岸部の避難道路等の確保 (p.14)					
当面の事業概要					
＜平成 26 年度＞ 津波避難路測量設計委託 8,600 千円 建物等補償料算定委託 1,400 千円 ＜平成 27 年度＞ 用地補償 津波避難路拡幅工事					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災によって発生した津波により、沿岸部では500世帯を超える家屋の床上、床下浸水被害を受けるとともに、港湾及び漁港などの水産施設や「お魚市場」などの観光施設は壊滅的な被害を受け、本市の市民生活や経済活動に多大な損失を与えた。 市は今後、想定される巨大地震による深刻な津波からの被害を最小限に食い止めるため、津波避難計画策定事業(D-20-2)により津波到達時間内における避難シミュレーションを実施し、被災地区住民の避難経路の再検討を行った。その結果、一部の避難路においてボトルネックが発生し、津波到達時間内での避難が極めて困難となる箇所が抽出されたため、当該避難路について拡幅工事を実施することによりボトルネックを解消し、被災地区住民及びお魚市場来訪客の生命を守るものである。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	